



市電からゆったり望む 古くて新しい 駅前大通り から 札木界限



学生時代の友達が豊橋へやってくる。
彼女は歴史好きで、史跡巡りと神社やお寺の
御朱印集めに夢中。
今日の目的は吉田城址と御城印らしい。
路面電車に乗って街の景色を
楽しみながらのショートトリップ。

市電の走る街並って 風情があるよね！



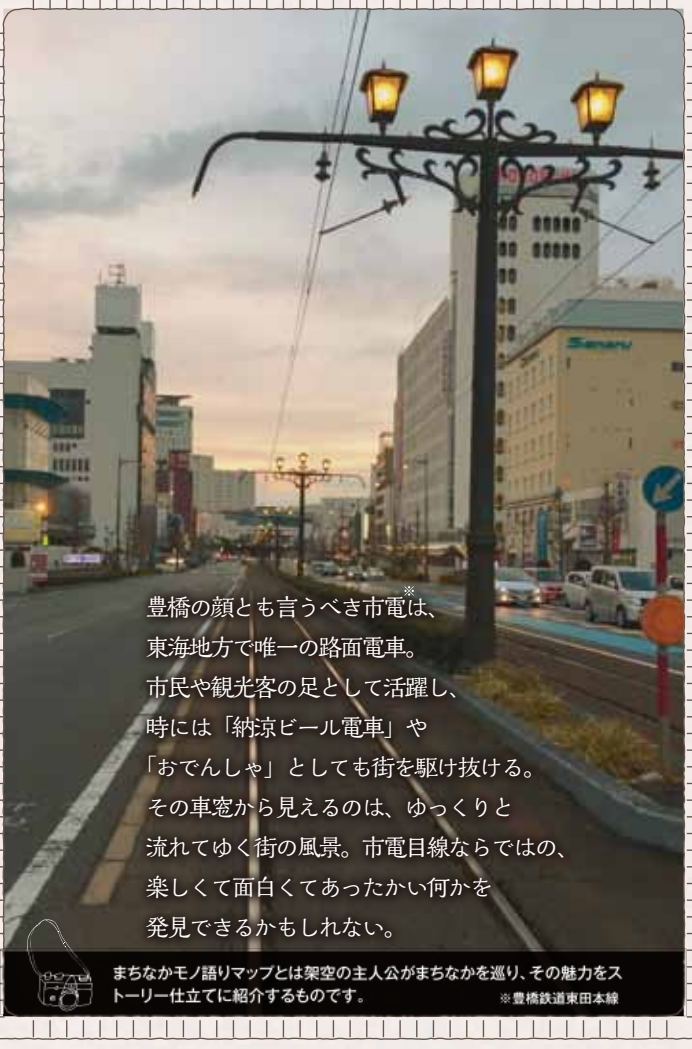
豊橋駅ベストラリアンデッキの花壇の前で、友達と待ち
合わせ。彼女はデッキから街並を見下ろす。駅から延び
る幅50mほどの広い通り。「あつ、路面電車が走って
る！」と驚く彼女。あれに乗って行こうよと言つと、「う
れしい〜！」と興奮気味。豊橋では市電って呼ばれてる
んだよね。 ※豊橋鉄道東田本線

駅前電停の券売機で切符を購入。運賃は乗車時に前払いで、どこまで
乗っても均額の180円。友達はICカードも使えて便利だと喜ぶ。本
数も多く、すぐにレトロな車両が到着した。前の扉から乗り、真ん中の
扉から降車。降りる時にボタンを押して知らせるなんてバスみたい。
ガタンゴトンと心地よい音を立てながら車体を揺らし、ゆっくりと市
電は進む。車窓から眺める街並は普段とはひと味違う。しばらく
して市電は大きく左へ曲がる。「あのお店、いいね。」「帰りに寄ろ
うよ。」などと話しているうちに、大きな鉄塔が見えてきた。吉田
城址のある豊橋公園はそのすぐ先。城跡を散策し隣接の美術博
物館で御城印を手に入れた。なんだか私まで歴史気分…。

沿線のお店をのぞきながら

「通りを見ながら歩いて駅まで戻るか。」って来た道を歩くことに。
とはいってもほんの1kmほどの距離だけど。その前にちよつとコー
ヒーブレイク。市電の見える喫茶店で、コーヒーとホットケーキの美
味しいひとときー彼女は今日の戦利品の御城印を見直して「ヤリと
している。」

店を出て少し歩くと、気になる看板が目
飛び込んできた。靴修理のお店らしい。興
味津々で入ってみると店内はいかにもマイ
スターの工房！「お気に入りの靴を長く履
き続けたい方のために、1つずつ手作業で
丁寧に修理します。YouTubeでも
作業風景を観ることが出来るから、ぜひ観
てくださいね。」と主人。宅配可能で遠方
からの依頼も多いと聞き、友達も「お願い
しようかな。」だって。



豊橋の顔とも言うべき市電は、
東海地方で唯一の路面電車。
市民や観光客の足として活躍し、
時には「納涼ビール電車」や
「おでんしゃ」としても街を駆け抜ける。
その車窓から見えるのは、ゆっくりと
流れてゆく街の風景。市電目線ならではの、
楽しくて面白くてあったかい何かを
発見できるかもしれない。

まちなかモノ語りマップとは架空の主人公がまちなかを巡り、その魅力をス
トーリー仕立てで紹介するものです。 ※豊橋鉄道東田本線

道路の反対側にはおしゃれな割烹バル。隣にカフェもあるよ。」
とバルの隣に小さなお店を発見。コンテナ風のお店に、ベン
チとテーブル。そしてバルの壁面を利用したかわいらしいペイン
ト。一軒のカフェから町を変えたいという想いから始めたんで
す。韓国の益善洞(イクソン洞)が一軒のカフェをきっかけに世
界的に有名になったことをヒントにしたらしい。「この店をきつ
かけに、大好きな豊橋の町に多くの人が足を運んでもらえたら。」
とオーナーさんの想いが詰まった、おすすめ韓国風かき氷「パッ
ピンス」がかわいい。昼間はバルの店内でゆつくりできるみたい。



少し歩いた先の文具屋さんの前で「ここ二
百年以上の歴史があるんだよ。」さすが、歴
女の彼女は調査済みらしい。奥の庭には「狐
塚があるなんて、地元の私も知らなかった。」



気になってたお店で軽く食事を



家具店を出た時にはとくにランチ時間は
過ぎていた。「もうお腹ペコペコ。ちよつと気
になつてるところがあるんだけど寄つてかな
い？」と私。以前から食べてみたかった老舗食
料品店のフルーツサンド。テレビに出てたか
ら気になつてたんだ。旬の高級フルーツを
たっぷり使つてなんて興味をそられる。



もう一軒は彼女がリサーチしたお店。彼氏との待ち合わせ前だけど、
ちよつとだけお付き合いしようかな。野菜がメインだというユニーク
なレストラン。これは自社ファームで作った有機野菜なんですよ。」
とお店の人に説明してもらった。彼女はがつりとバーニャカウダー
とダッチオーブンで温めた野菜、私は彼との食事を控えているから軽
く自然派ワインを注文。野菜が中心なのにボリューム感もあって彼
女は大満足みたい。

夜の駅前大通りは、市電の架線を支えるアンティークな街灯と路面電車が、昼間とはまた違った
世界観をつくり出していた。駅の近くの老舗のパン屋さんの、レトロで可愛いパッケージのパンを
お土産に買い、彼女は駅の改札の前で別れた。

地元の食材の 美味しさに大満足

と勧められ、コクのある味噌の風味についてお酒が進ん
じゃう。「この味噌は豊橋で作られているんですよ。味噌
が好きななら、名物の鶏もすきもお薦めですよ。」



市電の話や靴屋さん、カフェに家具屋さん。今日の二
日の私の話を、彼はやさしく微笑みながら聞いていた。
「そつえば、この駅前大通りの電停の近くに『図書館と
広場』ができるって知ってた？」と彼。そうなんだね、
楽しみ。完成したら絶対遊びに来ようね。」

美味しい料理とお酒。楽しい時間は
まだまだ続く。私はもう一杯お代わ
りを注文して、また話の続きを聞い
てもらった…。



駅前大通り
から
札木界限

足に心地よいウッドデッキに張り替え、イベントが開催できる空間が広がりました。ベンチも増やし、さらに過ごしやすい場所になりました。花壇では、季節の花々がお出迎えてくれます。

待ち合わせや
ホッとしてい
ときに立ち寄
たい場所です。

とよはしキラキラ☆イルミネーションが毎年11月～2月頃まで開催され、「冬空のヒカリ散歩」をキャッチフレーズに、きらめく光が豊橋のまちなかを包む、冬の風物詩となっています。

戦後、現在の新川にお店を構え、種苗店を営んでいます。昭和終期から平成初期には、花の川西の路面電車「種蒔ゴンベエ号」がまちを走っていました。



小さい頃は、大通りの両側に整備された緑地帯で遊び、百貨店や映画館へ楽しみに通っていました。再開発工事中的名豊ビルの開店当時の賑わいも印象に残っています。現在はないけれど、駅前大通りにも歩道橋があつて毎日そこを渡って通学しました。

駅前大通りは、駅から出た人々が最初に目にするいわば「豊橋の顔」。そんな「豊橋の顔」としてふさわしい景観を維持しつつ、時代や住む方のニーズに合わせて変わっていければ良いですね。

豊橋駅前大通商店街振興組合 会長
川西種苗店
川西さんの話



大正14年(1925年)開通以来、
初代木造単車モハ100形から始
まり全面低床LRV・T1000形ま
で、豊橋市民に多くの思い出をつ
くってきた市電。車窓からのまち
の風景を楽しみましょう。



新鮮な魚介類、豊富な日本酒
飛騨の郷土料理も楽しめる

予約制で撮影する
家族写真専門のフォトスタジオ

割烹バルHIDAJI 飛騨路

アトリエささき

創業明治七年、
伝統から斬新まで
佃煮の老舗です

木木屋

湧金

弘文堂

弘文堂「狐塚」
昔々この辺りに住み着いて
いた六百歳を超える古狐が
野犬にかみ殺され、その亡
骸を土に葬ったといわれ
ている。現在も弘文堂さん
の裏庭で手厚く祀られて
いる。

萱町通り

ほの国百貨店
(2020年3月15日営業終了)

ペデストリアン

- スターバックス コーヒー
- BACCANO
- 鮮魚専門 二六丸
- むさし
- 博多かわ屋
- 芋蔵
- MouMou Cafe
- 焼肉ゆたか

- 穂の国とよはし
-
- 芸術劇場PLAT

駅前大通りの歩道にはところどころに
ブロンズ像があります。個性豊かなブ
ロンズ像が全部で18体。お気に入りの
像を探しつつ散歩しても楽しめそう。

